地域との協働による高等学校教育改革推進事業 グローカル型 地域協働推進校

名古屋石田学園 星城高等学校

愛知県豊明市(名古屋市の南/桶狭間の合戦/人口約7万人)

豊明市の地域課題

外国人市民との多文化共生 高齢市民の健康福祉

星城高校の探究テーマ

* 各学年5クラスでの実践

『外国人市民と高齢市民が輝く新たな架け橋プロジェクト』

学びのキーワード 「共生」・「協働」・「協創」 Super Glocal Leader 育成活動 ⇒ SGL活動

SGL活動で目指す星城高校生像

- 1異なる考えを容認し、共生しようとする人間
- ②他者と協働して問題解決を図ろうとする人間
- ③自らの考えを発信して多くの人々と新たなものを協創 できる人間
- 4人との繋がりを大切にし感謝のできる実践力に富んだ 地域のリーダー

多文化共生

地域協働コンソーシアム

健康福祉

ARMS **株式会社**

豊明市 国際交流 協会 豊明市 青年 会議所

豊明 高校

豊明市

星城 高校

星城大学

豊明市教育委員会

豊明市 商工会 株式会社スギ薬局

豊明市 社会福祉 協議会

令和元年度の開発実績と課題

総合的な探究の時間 地域協創学 I (2単位)のカリキュラム開発

探究学習プログラム

地域協働プログラム

海外研修

探究学習プログラムの開発



多文化共生学



SDGsの学び



健康福祉学



競技ディベート



ポスターセッション

地域協働プログラムの開発

①スギ薬局(三崎店・沓掛店)大金星体操支援活動 114名の生徒が参加

(株)スギ薬局と豊明市役所健康長寿課の開発協力









②子ども日本語教室(豊明市立双峰小学校内二村会館) 45名の生徒が参加 国際交流協会と豊明市役所市民協働課の開発協力









③花溢れる街づくりプロジェクト(10月19日) 外国人・高齢市民約100名参加 市役所・(株)スギ薬局・ARMS(株)・星城大学・社会福祉協議会・国際交流協会の開発協力



地域住民との協議



草抜き・清掃



花壇づくり



当日の花植え

海外研修プログラムの開発

マレーシア海外研修 12月15日~21日(7日間) 30名参加

海外交流アドバイザーによる開発支援と事前研修・事後研修企画









多人種・多宗教・多文化

大学生B&S

日本人会交流

令和元年度開発の反省と課題

- ①グローカルの学びとは何か、その定義を明確にする必要がある。
- ②コンソーシアムとの協働をさらに深めていく取組が必要となる。
- ③生徒の主体性を引き出す仕掛けが必要となる。
- ④探究班内のフリーライダーを回避する工夫が必要である。

令和2年度の開発状況

総合的な探究の時間

- ①地域協創学Ⅱ(2単位)のカリキュラム開発
- 学校設定教科・科目
 - ②第2外国語(1単位)のカリキュラム開発

①地域協創学Ⅱのカリキュラム開発

「グローカルの学び」の定義

Think Global 【TG 探究】

>

Think Local



Act Local



Act Global

【AG探究】

SDGsの学び

地域課題の学び

活動・実践・発表

海外研修

【グローバルな視点をもって地域課題解決に臨む】

グローバルな課題 の解決策を考える 課題発見と解決策 や仮説をたてる

啓発素材や交流 ツールを開発する 八重山諸島で 活動・体験する

「コンソーシアムとの協働」の深化

「地域協創プログラム」

Class ① × ARMS 株式会社 × 星城大学

多文化共生と 外国人労働 Class²

× 株式会社 スギ薬局

X

愛知県立 豊明高校

高齢健康福祉 と地域医療 Class³

X

豊明市 健康長寿課

豊明市社会 福祉協議会

高齢健康福祉 と健康寿命 Class4

×

豊明市 市民協働課

×

豊明市国際 交流協会

多文化共生と 外国人児童 Class⁵

X

豊明市 産業支援課

X

豊明市商工会

・青年会議所

多文化共生と豊明市の観光

コンソーシアムとの協働で啓発素材を開発











「主体性」の育成と「フリーライダー」の回避

「ブレインストーミングとKJ法の活用」

- ・多くの意見を出す ・全員が意見を出す・他の意見を参考に
- ・意見を否定しない ・ひらめきを大切に ・意見を分類、整理

















【自由に意見し、否定しない・されない環境づくり】

「ルーブリック評価の活用」

「主体性」「協働性」「探究力」「発信力」の4項目 各学期にLevel 1~4の4段階での自己評価を実施

タブレット端末とオンラインツールの活用

iPadでGoogle Classroom とGoogle Meet の活用











市長メッセージ

校長メッセージ

生徒とのやりとり

②第2外国語(1単位)のカリキュラム開発

ベトナム人住民の増加 ベトナム海外研修



🥟 ベトナム語学習を計画

*現在は開発 を休止中

令和3年度の開発予定

総合的な探究の時間

- ①地域協創学Ⅲ(1単位)のカリキュラム開発 将来、グローバルな視点をもって地域社会やコミュニ ティーにどのように貢献するかを探究
- ②今年度実施できない【Act Global】海外研修の開発 マレーシア海外研修(1年生)とベトナム海外研修(2年生)

最後に

コロナ禍で分断された地域・コミュニティーでの人とのつながり

大人の成功体験をもとにした解決策ではなく、 高校生の自由で柔軟な発想で、ポストコロナ社会 における地域協働の在り方を探究していきたい。